



2021年1月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年3月17日

上場会社名 株式会社ダブルエー 上場取引所 東
 コード番号 7683 URL <https://www.wa-jp.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 肖 俊偉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 丁 蘊 TEL 03 (5423) 3601
 定時株主総会開催予定日 2021年4月28日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2021年4月30日
 決算補足説明資料作成の有無：有（3月23日開示予定）
 決算説明会開催の有無：有（3月23日開催予定）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年1月期の連結業績（2020年2月1日～2021年1月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期	13,081	△6.6	300	△78.0	311	△77.6	239	△68.3
2020年1月期	14,009	9.7	1,364	17.8	1,390	17.8	757	△1.6

（注）包括利益 2021年1月期 208百万円（△72.1％） 2020年1月期 749百万円（△0.4％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年1月期	50.52	50.24	3.3	3.4	2.3
2020年1月期	181.13	179.29	14.7	18.1	9.7

（参考）持分法投資損益 2021年1月期 ー百万円 2020年1月期 ー百万円

- （注）1. 2019年6月14日開催の取締役会決議により、2019年7月11日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。
2. 当社株式は、2019年11月1日に東京証券取引所マザーズに上場したため、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新規上場日から前連結会計年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年1月期	9,006	7,343	81.5	1,545.00
2020年1月期	9,278	7,130	76.9	1,502.23

（参考）自己資本 2021年1月期 7,343百万円 2020年1月期 7,130百万円

- （注）2019年6月14日開催の取締役会決議により、2019年7月11日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり純資産」を算定しております。

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年1月期	△303	△457	△451	2,687
2020年1月期	1,719	△402	1,166	3,900

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2022年1月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2022年1月期の連結業績予想（2021年2月1日～2022年1月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,165	31.2	1,017	238.2	1,002	221.7	559	133.1	117.60

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 1社（社名） 株式会社卑弥呼、除外 1社（社名）

（注）詳細は、添付資料9ページ「3. 連結財務諸表および主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（期中における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年1月期	4,753,240株	2020年1月期	4,746,900株
② 期末自己株式数	2021年1月期	—株	2020年1月期	—株
③ 期中平均株式数	2021年1月期	4,747,686株	2020年1月期	4,182,086株

（注）当社は、2019年7月11日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e tで3月23日に開示し、開示後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(連結損益計算書)	6
(連結包括利益計算書)	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報等)	9
(期中における重要な子会社の異動)	9
(1株当たり情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

当社グループは、第2四半期連結会計期間において株式会社卑弥呼の全株式を新たに取得し、連結の範囲に含めているため、当期の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの概況に影響を及ぼしております。

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大による影響を受け、社会活動が広く制限されたことで、景況感が急激に悪化し、極めて厳しい状況で推移しました。

当社グループが所属する靴業界におきましては、業界全体の市場規模は減少傾向にあるものの依然としてスニーカーを中心としたカジュアル志向のスポーツ系シューズの需要は拡大を続けております。しかしながら、コロナ禍における営業時間の短縮要請や外出自粛の要請等に伴い、人の移動の制限が強まったことで、靴そのものに対する需要が減少へと転じ、業界を取り巻く環境は厳しい状況が継続しております。

このような状況の中、当社グループは、「いつでも想像以上に満足のできる商品・サービスを提供します。」の企業理念の下、早期の業績回復と将来に向けた再成長を実現して行くため、目の前の課題に対して着実に対処してまいりました。店舗販売につきましては、各商業施設の入館者数が年間を通して大幅に減少したことを受けて、客数の代わりに客単価を重視する販売戦略に切り替えるなど、コロナ禍に対応した販売戦略等を実行してまいりました。

以上の結果、当社グループの当連結会計年度の業績は、売上高が13,081,490千円（前年同期比6.6%減）、営業利益が300,732千円（前年同期比78.0%減）、経常利益が311,374千円（前年同期比77.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益が239,859千円（前年同期比68.3%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べて、271,808千円減少して9,006,962千円となりました。これは主に、棚卸資産が736,798千円、売掛金が220,720千円それぞれ増加した一方で、法人税等の納付及び株式会社卑弥呼の全株式の取得により現金及び預金が1,172,595千円減少したことによるものです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて、484,640千円減少して1,663,197千円となりました。これは主に、退職給付に係る負債が154,326千円増加した一方で、法人税等の納付により未払法人税等が496,630千円、リース債務（短期）が118,966千円、リース債務（長期）が102,649千円それぞれ減少したことによるものです。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて、212,831千円増加して7,343,765千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益を239,859千円計上したことにより利益剰余金が239,859千円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」といいます。）は、前年同期に比べて、1,213,015千円減少して2,687,310千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は以下の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、303,664千円（前年同期は1,719,984千円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が370,654千円、減価償却費が609,790千円あった一方で、負ののれん発生益が141,954千円、法人税等の支払額が748,763千円、たな卸資産の増加額が236,103千円、売上債権の増加額が142,488千円それぞれあったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、457,045千円（前年同期は402,318千円の使用）となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が184,816千円、新規出店と既存店改装および全店舗POSレジ刷新に伴う有形固定資産の取得による支出が141,810千円、敷金及び保証金の差入による支出が122,477千円あったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、451,457千円(前年同期は1,166,817千円の獲得)となりました。これは主に、リース債務の返済による支出が395,389千円、短期借入金の返済による支出が60,000千円あったことによるものです。

(4) 今後の見通し

2022年1月期の業績見通しにつきましては、売上高17,165百万円(前年同期比31.2%増)、営業利益1,017百万円(前年同期比238.2%増)、経常利益1,002百万円(前年同期比221.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益559百万円(前年同期比133.1%増)を予想しております。

なお、上記の業績予想につきましては、当該資料の公表日現在において当社が入手した情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

なお、将来のIFRS(国際財務報告基準)適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当連結会計年度 (2021年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,886,702	2,714,107
売掛金	698,271	918,992
たな卸資産	1,636,297	2,373,096
その他	165,764	330,034
流動資産合計	6,387,036	6,336,230
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,825,166	1,690,180
減価償却累計額	△647,981	△842,067
建物及び構築物(純額)	1,177,184	848,112
工具、器具及び備品	426,578	597,344
減価償却累計額	△287,404	△480,047
工具、器具及び備品(純額)	139,173	117,297
土地	233,468	233,468
建設仮勘定	11,129	20,089
その他	23,007	50,500
減価償却累計額	△16,811	△46,488
その他(純額)	6,195	4,012
有形固定資産合計	1,567,151	1,222,980
無形固定資産		
ソフトウェア	70,287	73,287
その他	1,243	30,577
無形固定資産合計	71,530	103,865
投資その他の資産		
投資有価証券	155,463	129,030
敷金及び保証金	833,124	907,588
繰延税金資産	247,090	287,161
その他	17,373	20,106
投資その他の資産合計	1,253,052	1,343,886
固定資産合計	2,891,734	2,670,732
資産合計	9,278,771	9,006,962

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当連結会計年度 (2021年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	285,496	345,309
短期借入金	60,000	—
リース債務	357,475	238,508
未払法人税等	506,576	9,945
賞与引当金	68,630	66,614
ポイント引当金	25,240	20,923
クーポン引当金	—	3,715
その他	392,427	454,311
流動負債合計	1,695,847	1,139,330
固定負債		
リース債務	214,180	111,530
役員退職慰労引当金	196,650	210,350
退職給付に係る負債	36,660	190,986
その他	4,500	11,000
固定負債合計	451,990	523,867
負債合計	2,147,838	1,663,197
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,643,339	1,645,308
資本剰余金	1,593,329	1,595,292
利益剰余金	3,920,798	4,160,657
株主資本合計	7,157,467	7,401,258
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△11,849	△30,189
為替換算調整勘定	△14,684	△27,303
その他の包括利益累計額合計	△26,533	△57,492
純資産合計	7,130,933	7,343,765
負債純資産合計	9,278,771	9,006,962

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)	当連結会計年度 (自 2020年2月1日 至 2021年1月31日)
売上高	14,009,939	13,081,490
売上原価	4,975,014	4,904,388
売上総利益	9,034,925	8,177,102
販売費及び一般管理費	7,670,130	7,876,369
営業利益	1,364,795	300,732
営業外収益		
受取利息	2,562	3,496
受取配当金	3,825	1,430
為替差益	66,330	11,057
その他	3,900	11,737
営業外収益合計	76,617	27,721
営業外費用		
支払利息	22,752	14,825
株式交付費	13,469	—
上場関連費用	13,111	—
解約違約金	—	1,835
障害者雇用納付金	1,200	—
その他	88	419
営業外費用合計	50,622	17,080
経常利益	1,390,790	311,374
特別利益		
補助金収入	—	20,839
負ののれん発生益	—	141,954
その他	—	1,938
特別利益合計	—	164,731
特別損失		
固定資産除却損	6,631	4,468
減損損失	23,568	100,982
特別損失合計	30,199	105,451
税金等調整前当期純利益	1,360,591	370,654
法人税、住民税及び事業税	615,928	163,825
法人税等調整額	△12,819	△33,029
法人税等合計	603,109	130,795
当期純利益	757,481	239,859
親会社株主に帰属する当期純利益	757,481	239,859

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)	当連結会計年度 (自 2020年2月1日 至 2021年1月31日)
当期純利益	757,481	239,859
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,938	△18,339
為替換算調整勘定	581	△12,619
その他の包括利益合計	△8,357	△30,958
包括利益	749,124	208,900
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	749,124	208,900
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)

(単位:千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	50,000	—	3,163,316	3,213,316	△2,911	△15,265	△18,176	3,195,140
当期変動額								
新株の発行	1,593,339	1,593,329		3,186,668				3,186,668
親会社株主に帰属する当期純利益			757,481	757,481				757,481
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					△8,938	581	△8,357	△8,357
当期変動額合計	1,593,339	1,593,329	757,481	3,944,150	△8,938	581	△8,357	3,935,793
当期末残高	1,643,339	1,593,329	3,920,798	7,157,467	△11,849	△14,684	△26,533	7,130,933

当連結会計年度(自 2020年2月1日 至 2021年1月31日)

(単位:千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,643,339	1,593,329	3,920,798	7,157,467	△11,849	△14,684	△26,533	7,130,933
当期変動額								
新株の発行	1,969	1,962		3,931				3,931
親会社株主に帰属する当期純利益			239,859	239,859				239,859
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					△18,339	△12,619	△30,958	△30,958
当期変動額合計	1,969	1,962	239,859	243,790	△18,339	△12,619	△30,958	212,831
当期末残高	1,645,308	1,595,292	4,160,657	7,401,258	△30,189	△27,303	△57,492	7,343,765

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)	当連結会計年度 (自 2020年2月1日 至 2021年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,360,591	370,654
減価償却費	683,625	609,790
減損損失	23,568	100,982
負ののれん発生益	—	△141,954
補助金収入	—	△20,839
のれん償却額	10,608	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,098	△27,157
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,030	△26,628
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	15,850	13,700
受取利息及び受取配当金	△6,387	△4,926
支払利息	22,752	14,825
株式交付費	13,469	—
売上債権の増減額(△は増加)	△191,814	△142,488
たな卸資産の増減額(△は増加)	81,225	△236,103
為替予約(資産)の増減額(△は増加)	△59,260	23,773
仕入債務の増減額(△は減少)	△86,370	△64,288
未払金の増減額(△は減少)	3,167	41,311
未払消費税等の増減額(△は減少)	83,215	△74,481
その他	190,363	△214,540
小計	2,146,535	221,630
利息及び配当金の受取額	6,387	4,926
助成金等の受取額	—	233,351
利息の支払額	△22,340	△14,810
法人税等の支払額	△410,596	△748,763
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,719,984	△303,664
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△31,540	△30,960
定期預金の払戻による収入	20,501	30,960
有形固定資産の取得による支出	△236,994	△141,810
無形固定資産の取得による支出	△51,001	△45,290
敷金及び保証金の差入による支出	△143,643	△122,477
敷金及び保証金の回収による収入	50,420	53,434
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△184,816
その他	△10,061	△16,085
投資活動によるキャッシュ・フロー	△402,318	△457,045
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,390,000	△60,000
長期借入金の返済による支出	△200,000	—
リース債務の返済による支出	△416,381	△395,389
株式の発行による収入	3,173,198	3,931
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,166,817	△451,457
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,776	△847
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,482,707	△1,213,015
現金及び現金同等物の期首残高	1,417,618	3,900,325
現金及び現金同等物の期末残高	3,900,325	2,687,310

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、婦人靴の企画・販売事業を単一の報告セグメントとしているため記載を省略しております。

(期中における重要な子会社の異動)

当連結会計年度において、株式会社卑弥呼(特定子会社)の株式を新たに取得したため、連結の範囲に含めております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)	当連結会計年度 (自 2020年2月1日 至 2021年1月31日)
1株当たり純資産額	1,502.23円	1,545.00円
1株当たり当期純利益金額	181.13円	50.52円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	179.29円	50.24円

(注) 1. 当社は、2019年7月11日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。

2. 当社株式は、2019年11月1日に東京証券取引所マザーズに上場したため、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、新規上場日から前連結会計年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

3. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)	当連結会計年度 (自 2020年2月1日 至 2021年1月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	757,481	239,859
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	757,481	239,859
普通株式の期中平均株式数(株)	4,182,086	4,747,686
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(株)	42,862	26,786
(うち新株予約権)(株)	(42,862)	(26,786)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。